

令和2年度第2回印西市文化ホール運営会議 会議録

1. 開催日時 令和3年3月15日(月)
13時31分から14時25分まで
2. 開催場所 文化ホール 2階 大会議室
3. 出席委員 池田真一委員、岩井義春委員、伊藤克彦委員、荻原孝恵委員、
鈴木累意委員、住田裕子委員、鳥居誠司委員、松岡はるか委員
4. 欠席委員 2名
5. 事務局 鈴木(圭)生涯学習課長、中澤文化ホール館長、小名木主査
6. 傍聴人 2名(定員5名)
7. 資料
 - 1 令和2年度第2回印西市文化ホール運営会議次第
 - 2 文化ホール運営会議資料
資料1 令和3年度主催事業計画(案)
資料2 印西市文化ホール新型コロナウイルス感染拡大予防対策について
 - 3 印西市文化ホール・大森図書館大規模改修工事報告書
8. 会議次第 議 事
(1)令和3年度主催事業計画(案)について
9. 会議録

事務局 | 本日は年度末のお忙しい中、令和2年度第2回運営会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

これより令和2年度第1回印西市文化ホール運営会議を開会いたします。

それでは、次第2の座長挨拶といたしまして、荻原座長からご挨拶をいただきたいと思ひます。

荻原座長 | 只今、ご紹介いただきました荻原でございます。会議に際しまして、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。議事については、「令和3年度主催事業計画(案)について」となっております。未だに新型

コロナウイルス感染症の拡大が終息せず、皆様も不安な毎日をお過ごしのことと
思いますが、優れた文化芸術に触れる機会をもうけ、市民の生活にうるおいを提
供できる計画となるよう期待しております。

つきましては、市の文化芸術の振興のため、本日の会議におきまして、委員皆
様の貴重なご意見をいただけますようお願い申し上げます。

事務局

有難うございました。

次に、次第3の生涯学習課長挨拶といたしまして、印西市教育委員会、鈴木生
涯学習課長よりご挨拶申し上げます。

鈴木課長

本日はお忙しい中、印西市文化ホール運営会議にご出席いただきまして、誠に
ありがとうございます。また、委員の皆様におかれましては、平素より、当市の
芸術文化活動の振興のためにご尽力いただきまして感謝申し上げます。

当ホールは、平成6年度の開館以来、市の芸術文化振興の拠点として、主催事
業をはじめ貸館事業を含めて、コンサート・発表会など、様々な芸術文化の場を
提供してまいりましたが、施設の老朽化や多様化する社会状況へ対応するため、
令和元年から大規模改修工事を実施してまいりました。途中、新型コロナウイルス
感染症の影響による工期延長等がございましたが、本年2月2日に無事、工事
が完了いたしました。

改修工事は、建物の長寿命化や省エネ化、また、利用者の利便性向上などを目
的に実施したものでございます。今後は、施設の適正な機能の維持、管理に努め、
市民の皆さまに親しまれる文化ホールとなるように、職員一同、努力して参りま
すので、運営委員の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご協力をお願い申
し上げます。

簡単ではございますが、開催にあたりましてのご挨拶に代えさせていただきます。

事務局

それでは、次第4の議事に移ります。

議長につきましては、印西市文化ホール運営会議に関する要綱第4条第1項の
規定により、荻原座長をお願いいたします。

荻原座長

しばらくの間、議長を務めさせていただきます。

会議中に発言する場合は、指名を受けてから行っていただきますようお願いし
ます。円滑な議事進行にご協力をお願いします。

会議録を作成するにあたり、本日の会議録署名委員を指名させていただきます。
委員名簿順で岩井委員をお願いしたいと存じます。よろしくをお願いいたします。

岩井委員 はい。

荻原座長 また、本会議は、印西市市民参加条例 第 11 条第 4 項及び同施行規則 第 11 条の規定に基づき公開となりますので、申入れがあった場合は原則、傍聴可能となります。本日、傍聴希望の申し出はありますか。

事務局 2名の傍聴希望者がいらっしゃいます。

荻原座長 それでは、傍聴を許可します。傍聴希望者を入室させてください。

＜ 傍聴希望者が入室 ＞

荻原座長 会議に先立ちまして、傍聴される方に申し上げます。傍聴にあたりましては、傍聴要領を厳守いただきますようお願い申し上げます。

それでは、これより議事に移ります。議題（1）令和3年度主催事業計画（案）について事務局の説明を求めます。

事務局 < 資料1に基づき、令和3年度主催事業計画案を説明 >

荻原座長 只今の説明について、ご質問等はございますか。

鳥居委員 事業計画案では、定員数を満席（522席）とした事業が多いようです。説明では、新型コロナウイルスの拡大状況を勘案して中止や規模の縮小を検討することでしたが、チケット販売後に席数を減らすことは可能なのですか。

事務局 事業の中止や規模見直しは、チケット販売前に判断する予定です。

住田委員 主催事業の「第3回クラシック・ガラいんざい」について、未就学児は入場不可との説明でしたが、託児場所は設けるのですか。

事務局 託児場所を設ける予定はありません。

住田委員 意見として申し上げます。クラシック・ガラいんざいは、印西市に所縁のある方に演奏していただくことから、地域との関連性を考慮して小中学校を通じた広報も行うように、以前の会議で意見が出たと思います。この周知方法の主たる対象は児童生徒とその家族であり、未就学児を抱える家庭が多いことが予想されま

でございます。

本ホールは、4月3日から会議室など一部分を、そして5月1日からホール部を加えた全館を再開館します。再開館に先だち、施設運用開始後の感染拡大予防対策の基本的考え方として、「印西市文化ホール新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」を作成いたしましたのでご報告します。

資料2をご覧ください。

印西市文化ホールでは新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、適正な施設管理を行うために、当面の間、公益社団法人全国公立文化施設協会が策定した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改訂版」を基に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策を行います。

まず、施設側の感染拡大予防対策についてご説明します。使用した施設は消毒を行います。窓口にはビニールカーテンを設置いたしました。また、施設の定員については、印西市新型コロナウイルス対策本部の方針に基づき適宜変更してまいります。

次に、来館者をお願いする感染拡大予防対策についてご説明します。

もし、当日、予防対策に記載した風邪のような症状がある場合は、来館をお控えいただきます。また、マスクの正しい着用、施設出入口での手指消毒、設置された機器による体温感知測定をお願いいたします。更に、受付にて入館名簿を記入いただきます。

次に、主催者側に遵守いただく感染拡大予防対策についてご説明します。

感染拡大予防対策を励行して施設をご利用いただくため、別紙1の主催者、代表者遵守事項（ホール用）において、ホール使用時に遵守すべき項目をチェックリスト形式で整理し、その内容と実施に同意していただくこととしています。

会議室等を使用する場合については、別紙2において遵守すべき項目をチェックリスト形式で整理しています。

施設の再開館後は、この感染拡大予防対策により施設を運用してまいります。

報告は以上です。

次に、令和3年度第1回会議の開催時期ですが、例年、第1回目会議は6月下旬から7月上旬に開催しています。令和3年度も同時期に開催する予定ですが、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みまして会議の延期や書面での開催などの対応となる可能性がありますので、ご対応、よろしく願いいたします。

事務局からは、以上でございます。

事務局

委員の皆様から何かございますか。

岩井委員

印西市新型コロナウイルス感染拡大予防対策について伺います。

印旛郡市内の7市町から構成される印旛郡市文化団体連絡協議会という組織があり、例年、各市町の施設において舞踊や唄の発表を行っていますが、今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響など、各団体の意向により中止になりました。それは各市町の公共施設の利用条件が非常に厳しいことも要因の一つです。印西市でも、舞台における人と人との間隔確保や、客席数の上限の遵守などをはじめ、主催者が遵守すべき多くの項目があります。実際にはその他にも、使用した施設の消毒や名簿作成等も必要と思われ、緊急事態宣言期間が過ぎても利用者側には大きな負担が強いられると思いますが、市ではどのように考えていますか。

事務局

客席数の上限については、公益社団法人全国公立文化施設協会の劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインにおいて、催し物の内容によって考え方が異なるため、主催者との事前打合せにより決めたいと考えています。また、使用した施設の消毒につきましては、ホール主催事業につきましては市が実施いたしますが、貸出により実施される催し物につきましては、やはり、事前打合せの中で、主催者と市の役割分担を定めて消毒作業を実施する必要がありますと思います。

萩原座長

4月3日に白井市文化ホールにおいてダンスのイベントを主催します。マスク着用や手指消毒などは勿論実施しますが、その他、事前配布したチケットに、関係団体名や来館者本人の氏名、連絡先を裏書して持参、提出してもらい、主催者が2週間保管することとしています。また、出演者と観客、来場者と退場者の動線が交差しないように人の流れが一方通行となるように設定するなどの工夫をしています。今後、舞踊等の発表会などを主催者として開催なさる際には、主催者として何らか工夫した感染予防対策をホールとのご相談の上、実施なさってもよいのではないのでしょうか。

事務局

先程、申し忘れましたが、ホール主催事業でもあらかじめチケット裏面に氏名、連絡先等をご記入いただき、半券として回収することを考えております。

鳥井委員

催し物を開催する場合、間隔や最前列使用の可否により定員が異なりますが、事前打合せの中で決めることとなるのですか。

事務局

催し物の内容により客席間隔は変わる場合がありますので、事前打合せの際に決めることになると思います。

鈴木委員

吹奏楽については、管楽器が中心となるためマスクの使用が難しいのですが、

オーケストラと同じ内容と考えれば満席開催も可能と考えます。しかし、このコロナ禍だからこそ進化した技術である配信を活用することも一案としてあると思います。観客は入れず、インターネットを使用したライブ配信を行うことは可能ですか。

事務局 文化ホールに、インターネット回線によるライブ配信が可能な機能があるか、どのような機材や装置が必要なのか、という点については把握していませんが、既存のカメラで舞台の様子を撮影することは可能と思います。

鈴木委員 コロナ禍がいつまで続くかは不明ですが、有料でもいいと思いますので、配信を可能とする設備整備を検討してはいかがでしょうか。

事務局 既存の劇場内カメラは定点カメラであり、催し物の内容によっては撮影カメラとしては不向きとなる可能性があります。様々な催し物に対応するためには、新たにカメラを整備する、撮影を外部委託するなど様々な手法があると思われれます。今後は、既存設備でどのような対応が可能か、どの位の需要があるのか、費用対効果など、実施の可能性を含めて検討する必要があると思いますのでお時間をいただきたいと存じます。

松岡委員 このコロナ感染拡大予防対策により、観客ありの催し物を開催する方が減少するのではないかと危惧しています。対策として、客席部を除いた舞台のみを貸出することで、ホールを使用する方の減少が少しでも抑えられないでしょうか。

また、事業計画案について、人形劇や山崎まさよし LIVE など非常に楽しみにしています。多くの市民も同じ気持ちだろうと思います。このような集客力の大きな事業については、実施後に何らかの形で市民へ報告すると、コロナ禍ではあっても次年度以降に希望が持て、明るい気持ちになっていただけたらと思います。

更に、クラシック・ガラインざいについて、昨年度の会議における事業報告で、集客数が定員の半数であったことを受けて、市内の小中学生を順番に招待してはどうか、という意見があったと思います。コロナ禍では難しいと思いますが、将来に向けて引き続き検討をお願いしたいと思います。

事務局 令和3年5月1日よりホール部分の貸出は開始いたしますが、長期間にわたる臨時休館後という事から、現在、殆どの土曜日、日曜日ご予約をいただいております。コロナ禍ではありますが、今後も多くの市民の民様にご利用いただければと考えております。

なお、舞台のみを使用する場合、客席を含んだ場合よりも安価な使用料を設定

しています。

また、クラシックガラインざいへ児童生徒を招待することについては、コロナ禍以前の状況に戻れば検討をさせていただきます。集客力の大きい事業の報告につきましても、夢工房や広報への掲載などを含めて検討させていただきます。

事務局 他に、委員の皆さまから何かございますか。

各委員 ありません。

事務局 それでは、以上を持ちまして、令和2年度第2回印西市文化ホール運営会議を閉会させていただきます。

委員の皆様には長時間に渡り、誠にありがとうございました。

以上

令和2年度第2回印西市文化ホール運営会議の会議録については、事実と相違ないことを認め、当運営会議はこれを承認する。

令和3年3月26日

印西市文化ホール運営会議
会議録署名委員 岩井 義春